

第 31 回 全国中学校バスケットボール大会

～青い海 輝く 島根で君は神話になる～

【試合結果】

NO.73

男子 決勝トーナメント		(準々決勝)	
日時	平成13年 8月19日(日)	16:35～	
会場	松江市総合体育館	Bコート	第6試合
結果	飛幡中 (福岡)	85	56 五城目第一中 (秋田)
主審	中村元史	副審	伊藤裕一

【個人トータル表】

番号	氏名	得点	3P	2P	F	反則
			P	P	T	
4	山下素弘	27	3	8	2	1
5	廣政秀太	0	0	0	0	0
6	立花大介	12	2	2	2	2
7	山本優	12	0	4	4	1
8	花田祐宣	2	0	1	0	0
9	山本守	15	3	3	0	1
10	内田哲広					
11	河本直也	0	0	0	0	1
12	高藤久大					
13	灘吉賢人	4	0	2	0	1
14	木下寛隆	13	0	6	1	2
15	徳部勝也					
16	安田大祐					
17	中村智也					
18	和田俊一郎					
合計		85	8	26	9	9

番号	氏名	得点	3P	2P	F	反則
			P	P	T	
4	宮城徹	11	2	2	1	1
5	久保市尚平	6	0	3	0	2
6	畠山恒平					
7	鈴木俊					
8	門間武蔵					
9	草皆智博	0	0	0	0	1
10	小松優太					
11	畑澤政教					
12	宮城英洋	11	3	1	0	2
13	草皆憲幸	12	0	6	0	5
14	伊藤史也	16	0	7	2	0
15	石井郁也					
16	伊藤慧悟					
17	越高庸平					
18	千種聖矢					
合計		56	5	19	3	11

【戦評】

NO.73

準々決勝、飛幡(福岡)と五城目第一(秋田)の対戦。飛幡中は、決勝トーナメント1回戦の清田中戦を大接戦で勝ち上がり、このゲームを迎えた。
 飛幡マンツーマン、五城目第一ゾーンプレスでスタート。お互いに相手の出方を何う立ち上がりとなった。序盤の5分を制したのは、飛幡。ディフェンスリバウンドを制し、速攻についで10-2とした。対する五城目は③草皆のインサイドシュートなどでリズムをつかみ、10分には23-16と追い上げムードとなった。残り4分から飛幡④山本、④山下の3Pが連続3本決まると再び飛幡ペース。前半を40-27で終えた。要所で決まった3P5本が効いた前半だった。
 後半の滑り出しは五城目②宮城の3Pが続いて決まり、5分には50-39と追いつけた。飛幡は⑥立花の落ち着いたパスワーク、好リードから五城目に行きかけた流れを止め、10分には67-51とリードを広げた。残り5分は完全に飛幡ペース。速攻からのシュート、外角、3Pと次々に決めると点差は広がる一方となった。試合終了時には85-56と大差のゲームとなった。激しいマンツーマンからチャンスをつかみ、バランスよく得点を重ねた飛幡のゲームだった。特に④山下は3P3本を含む27得点をあげる活躍を見せた。

記録者 津田 陽一 (県バス)
 高橋 宏明 (県バス)

【トーナメント戦績】

